

楠村議員 1001 作成部局 経済環境局 No.1

質問要旨 何かの仕掛けによって中央・三和地区の活性化を図り、街の賑わいをつくることについてどう考えるか。また、シャッター通りへの対応は防犯の観点からも急ぐべきと考えるがどうか。

答弁要旨

全国的に小売業が低迷しているなか、本市では、中央・三和・出屋敷地区の活性化を図るため、商業施設のリニューアルによるまちのイメージ向上や、空き店舗を活用した全国の怪獣愛好家が集う怪獣酒場の開催、中央商店街と隣接する寺町と連携した「七福神朱印巡り」など、地域に人を呼び込む様々な取り組みを行ってまいりました。

しかしながら、人口減少、消費者の生活様式や社会環境の変化など、商業を取り巻く環境が大きく変化した影響を受け、現状においても、かつての賑わいを取り戻すには至っておりません。

(次頁に続く)

もとより、中央・三和・出屋敷地区は、本市の中心市街地であり、当地区が賑わうことが、市域全体の活性化にも繋がると考えられることから、引き続き、地域が主体となった街の賑わいづくりに向けた取組を支援してまいります。

また、当地区の商業団体で構成する「中央・三和・出屋敷商業地区まちづくり協議会」や、当地区全体のマネジメントを担う「TMO尼崎」とも連携を図り、「メイドインアマガサキ」などのツールを活用することや、ソフト事業として沿線の活性化等に取り組んでいる、阪神電鉄などの関係機関とも協力していく中で、今後とも活性化に向けて取り組んでまいりたいと考えております。

一方、相当数の空き店舗があるような市場・商店街等につきましては、昨年度実施しました、「市場・商店街等基礎調査」の結果等も踏まえ、地域の活性化や安心・安全面も考慮する中で、商業者の方とも協議をしながら、新たな支援策の構築について検討を進めて参りたいと考えております。

以上

楠村議員 1002 作成部局 都市整備局 No.1

質問要旨 先進的な街づくりをするため、「サイクルロード」などの道づくりを進めてはどうか。

答弁要旨

本市は平坦で自転車利用に適した地形であることから自転車の交通分担率が30%を超え、歩行者と自転車の接触事故の増加が問題になっております。

このため、現在、国、県、市の各道路管理者と、交通管理者である所轄警察署を構成員とする協議会を設置し、既存道路の幅員構成の工夫により、自転車の走りやすい環境を創出し、これらをネットワークすることにより、連続性を確保するという整備方針を策定中であります。

なお、市内では県道西宮豊中線の自転車レーンの設置や、阪神尼崎駅と尼崎の森中央緑地を結ぶ尼っこりんロード等を先行して整備したところでございます。

以上

楠村議員 1003

作成部局 資産統括局

No.1

質問要旨 本市の繰出金を増やすために、全国初の「ミッドナイト競艇」を本市開催で実施してはどうか。

答弁要旨

ミッドナイト競艇の実施につきましては、競輪の例をとりますと、ナイター設備はもとより遮音のためのドーム設備の建設、場合によっては新たな競走場の建設も必要となり、莫大な費用負担が見込まれます。

また、ミッドナイトレースは、無観客で行うことが条件とされておりますことから、ファン層の拡大といった面で、最も重要であるレース観戦という要素がなくなり、真のお客様の醸成につながらないと考えられます。

こうしたことから、お尋ねのミッドナイト競艇については、実施する考えはございません。

以上